

(別記様式第2) 企業等記載用

補助対象事業概要書

補助金の種類		新商品開発等支援補助金 (10,000 千円)		
企業等概要	企業等の名称	株式会社〇〇〇〇〇〇		
	代表者 役職・氏名	代表取締役社長 ふるさと太郎		
	住 所 (事業実施場所)	ふるさと県ふるさと市ふるさと町1丁目1番1号 (ふるさと県ふるさと市ふるさと町1丁目1番2号)		
	企業等の概要	設立年月日：〇〇〇〇年〇〇月〇〇日 資本金：〇〇百万円 従業員数：〇〇名		
	担当者 所属・氏名	総務部人事課・ふるさと花子		
	連絡先	TEL：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
事業計画の概要	事業名	〇〇〇〇〇〇開発事業		
	事業期間	令和8年4月1日から令和9年2月19日		
	事業内容 ※詳細は別記様式第3-1または、3-2に記載	例： ふるさと市で生産されている〇〇を加工、利用した〇〇商品の開発 ・〇〇の加工技術の確立 ・〇〇を用いた試作品の開発		
		事業内容がわかる程度で簡潔に記載してください		
資金収支計画	経費の区分		金額 (千円)	主な内容・積算
	資金調達内訳	本補助金	10,000	
		自己資金	2,000	
		その他	1,000	金融機関から借入
		合計	13,000	
	支払内訳	謝 金	200	〇〇アドバイザー5回×40千円=200千円
		旅 費	400	ふるさと市-東京 20千円×4人×5回 =400千円
		原材料費	3,000	〇〇購入費 100円/kg× 10t=1,000千円
		機械装置費	3,000	〇〇装置リース×6か月× 500千円=3,000千円
		工具器具費	1,500	〇〇器具改良費 =1,500千円
		委 託 費	1,500	試験分析 (〇〇大学) 4回× 250千円=1,000千円、 ブランドデザイン委託 =500千円

	技術指導費	1,000	〇〇大学 技術指導員
	産業財産権導入費		
	会議事務費	400	サンプル運搬費 100 千円、 販路開拓費 200 千円、 消耗品費 100 千円
	人件費	1,100	月約 100 千円×11 ヶ月 =1,100 千円
	広報費	500	パンフレット作成費
	その他経費	400	〇〇費 200 千円、 〇〇代 200 千円
	合計	13,000	

事業内容がわかる程度で簡潔に記載してください

※ 記載項目が多い場合は様式が複数枚になっても構いません。

(別記様式第3-1) 企業等記載用

補助対象事業計画書 (新商品開発等支援補助金)

1 事業名 (研究開発内容を端的に表す適切な名称を記載すること)

○○○○○○開発事業

2 事業目的

例：地元で収穫される○○を新しい地域の特産品とするために、○○をベースとして従来商品とは全く異なる○○○○で、△△△△な□□を開発する。本事業では新商品開発～商品化後の販売を目的とし、事業完了後は量産化、広域的な販路開拓を行っていく。

3 事業内容

(循環経済への取組などグリーン社会の実現に寄与する事業、AI技術の活用など生産性向上に資するデジタル技術の活用事業に該当する場合は、詳細を具体的に記載)

- ・新商品の開発に向けた取組内容を、具体的に記載してください。
- ・新商品の開発を行うための作業工程を、具体的に明記してください。

4 新商品の研究開発と認められる点

(商品の市場における新規性や特徴、または地域特産物の市場における生産規模や生産割合)

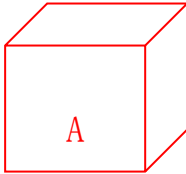
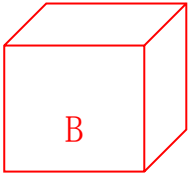
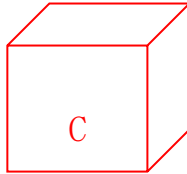
- ・新商品の新規性や特徴を具体的に記載してください。
- ・新商品開発に係る地域資源について、特徴や現在の生産規模など記載してください。

5 従来技術・製品との比較

(同種の技術、競合する製品について、会社名・製品名・価格等を具体的に記載)

※図・写真等を用いて、出来るだけ商品イメージのわかるものを添付

例：新商品の類似商品との比較

	新商品	類似の商品	
			
会社名		株式会社□□	株式会社△△
製品名	○○○	□□□	△△△
価格	○○○円	□□□円	△△△円
特徴			

6 開発商品の予想される市場規模、経済効果 (数値等を用いて具体的に記載)

- ・算定方法や根拠も併せて記載してください。

7 商品化後の販売戦略 (できるだけ具体的に記載)

・ 予定している単価、利益率、損益分岐点販売数量等及び販売方法等分かる範囲で記載してください。

8 実施体制、役割分担及びスケジュール

例：〇〇〇〇〇株式会社・・・試作品開発製造、展示会出展、技術検討、5名

株式会社〇〇〇・・・加工機械の試作改良、2名

デザイン会社〇〇・・・商品パッケージ開発、2名

〇〇大学・・・技術アドバイス、試作品の効果分析、商品評価アドバイス、2名

〇〇銀行・・・販路開拓支援、事業促進アドバイス、資金融資、2名

ふるさと市・・・販路開拓支援、関係機関との調整、2名

〇〇商工会・・・販路開拓支援、1名

例：年間スケジュール表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
〇〇加工技術開発	■										
試作品開発					■						
パッケージ開発							■				
市場調査、販路開拓								■			
量産化に向けた技術検討										■	

9 雇用への波及効果

・ 新商品の開発を行うことで見込まれる雇用数の増加等について具体的に記載してください。

10 その他（量産化、設備投資の予定等）

・ 上記項目のほか新商品の開発後の見込みについて記載してください。

※1 記載項目が多い場合は様式が複数枚になっても構いません。

※2 申請の際は以下の書類を添付してください。

- ・ 申請する企業等の定款（定款のない場合はこれに類するもの）
- ・ 申請する企業等の直近3期分の決算書（貸借対照表、損益計算書、販売費及び一般管理費明細等）
- ・ 申請する企業等の沿革が記載されたパンフレット等
- ・ その他申請に当たり必要な補足資料